

日本ラッド株式会社
第36期(2007年3月期)
決算説明会



2007年5月30日

日本ラッド株式会社
(JASDAQ証券コード:4736)

- ・ **第36期事業報告**【代表取締役社長 大和 喜一】
会社説明および第36期の主な取り組みと第37期の予定
(P1 ~ P6)

- ・ **第36期決算報告**【執行役員 管理本部長 北澤 章一】
第36期決算の概要および第37期業績見通し
(P7 ~ P19)

第36期事業報告

代表取締役社長 大和 喜一

1.日本ラッドとは

第36期事業報告

日本ラッドは、基幹システムに特化した大規模システム開発、Web系のシステム開発、C/S系のシステム開発、制御通信系のシステム開発(ファームウェア設計開発、ハードウェアの設計開発)、ビジネスアプリケーションシステム開発等、およそコンピュータシステム構築に関連するあらゆる分野に事業を展開しております。



業務用パッケージ・ソリューション
(TM1 Ver.9.0)



インフラ系パッケージ・ソリューション
(デマンド交通システム)



映像ソリューション
(交通管制センターシステム)

海外ソフトウェアの
日本語版開発・販売

ソフトウェア

自社プロダクツの
研究開発

組み合わせによるソリューションの提供

システムインテグレーション

制御系システム

ハードウェア
ファームウェア

通信
ネットワーク

クライアント
サーバシステム

業務アプリケーション
システム

ヒューマン
ウェア



インターネットデータセンター(iDC)
アプリケーションサービスプロバイダ(ASP)



携帯、デジカ
(USB関連商品)



WEB系システム開発
(オンラインショッピングサイト)



ビジネスアプリケーションシステム開発
(ホテル向け自動精算機)

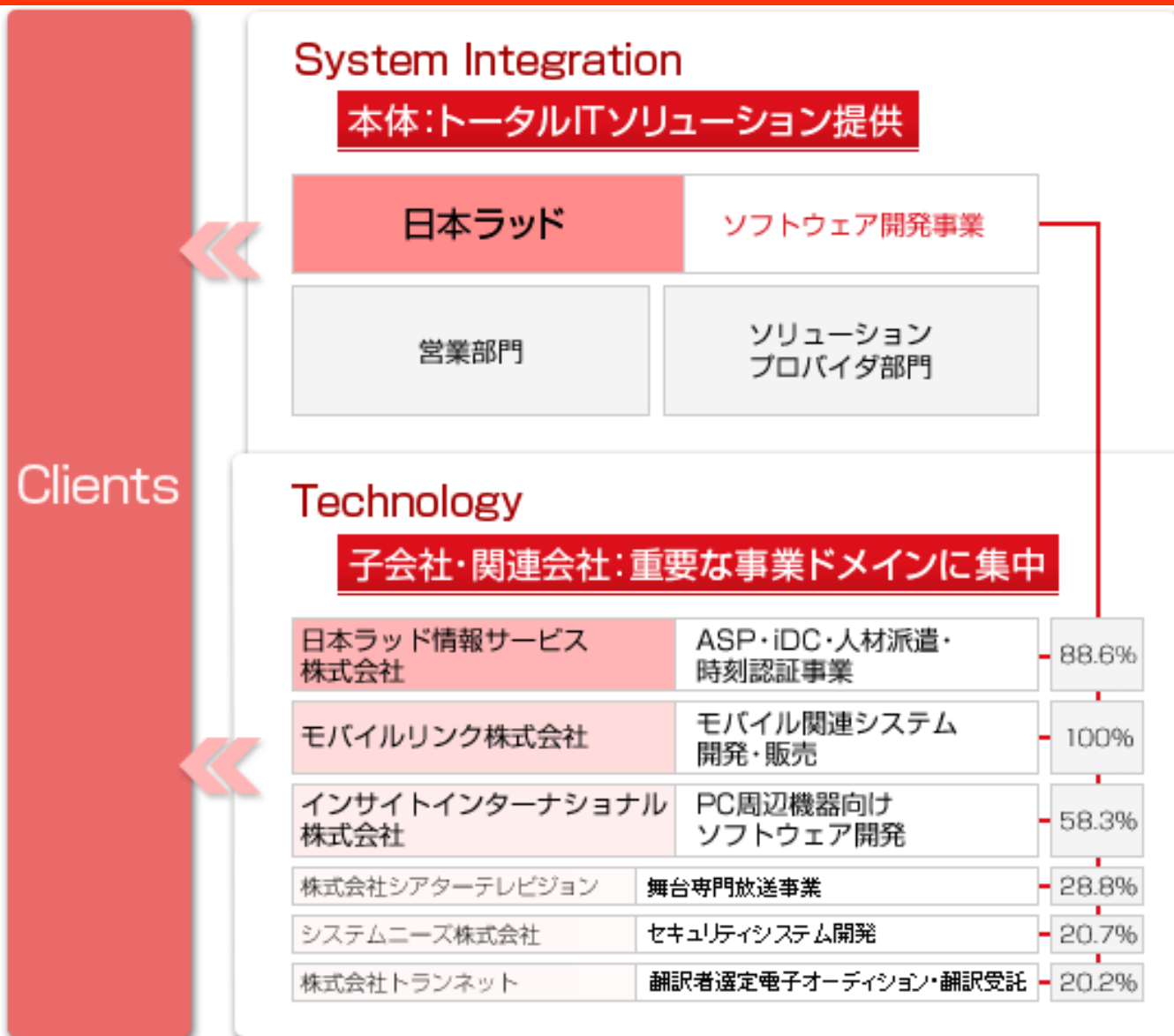


メール関連商品

Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

2.グループ説明

第36期事業報告



Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

3.事業イメージと強み



4.前期 第36期の主な取り組み

第36期事業報告

事業活動

ETI社への出資(2006年5月)及び「ETI-Solution日本語版」の開発

米国のシステム開発会社であるETI社との間で、ETI社への出資並びにETI社の開発した「ETI-Solution」の日本語化と、日本国内での販売に関する契約を締結しました。

「ETI-Solution」は、あらゆるデータを既存の環境に左右されることなく変換したり統合することを可能にするソフトウェアで、欧米では、米国国防総省やモトローラ社など多くの政府機関や多国籍企業で利用されています。

資本政策・財務活動

自己株式の取得(2007年1月～3月)

2007年1月23日から2007年3月20日までの期間に、自己株式の取得(26,000株)を行いました。

子会社株式の譲渡(2007年1月)

保有していた(株)CDMJの株式を譲渡し、連結子会社から外しました。

その他

社外取締役の招聘(2006年6月)

コーポレートガバナンスの強化を目的として、社外取締役を招聘しました。

子会社の合併(2007年2月)

子会社日本ラッド情報システム(株)は、(株)ガッツデイトを吸収合併し、日本ラッド情報サービス(株)に商号変更いたしました。

大幅な組織の変更(2007年4月)

製品を扱う第一事業本部の営業体制・製品販売力の強化と、受託開発を請け負う第二事業本部の効率化および開発力強化を図り、事業部の再編・統合を行いました。

オフィシャルホームページのリニューアル(2007年5月)

会社の情報をわかりやすく伝えることができるよう配慮するとともに、アクセシビリティとユーザビリティの確保に留意し、オフィシャルホームページをリニューアルいたしました。

Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

5.今期 第37期の主な取り組み予定

第36期事業報告

事業活動

第一事業本部(プロダクツ事業)の強化

当社は2007年4月に製品を扱う第一事業本部の営業体制・製品販売力の強化を目的とした組織改正を行っております。今期は、「ETI-Solution日本語版」のリリースや「TM1」等の製品拡販により、収益力強化を目指します。

営業力(プリセールス機能)の強化

プロダクツの充実と人材育成、およびお客様の運用に対する、ポストセールス、サポート体制の強化を行い、営業のプリセールス機能強化を目指します。

品質管理の徹底

ISO9001及びISMS認証取得とその維持活動を通じた品質管理を徹底します。また、プロジェクト管理手法を見直し、徹底したプロジェクト管理によるリスクマネジメントと業務効率化を行います。

その他

人材採用の強化

優秀なSE不足が叫ばれる中、特に新卒採用活動を強化し、全国各地から優秀な人材の確保に努めます。さらに社内教育・研修により優れたSEに育て、需要拡大に備えてまいります。

子会社の収益力改善

各子会社との緊密なコミュニケーションを図り、グループ内シナジーの最大化に努めます。

日本版SOX法対応

2008年4月より施行される日本版SOX法への対処を通じて、尚一層のコーポレートガバナンス強化を図ります。

IR活動の活性化

ステークホルダーへの正確、迅速、公平、経営状況の開示に努め、積極的なIR活動を促進してまいります。

Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

第36期決算報告

執行役員 管理本部長 北澤 章一

1. 連結業績ハイライト

第36期決算報告

売上高、経常利益ともに前年同期比で伸張。子会社の税効果見直しによる税負担増の影響により純利益減少するも、期初予定通りに推移。実質的には増収増益の結果。

【連結】

単位：百万円

	35期実績 (05.4 ~ 06.3)	36期実績 (06.4 ~ 07.3)	対前年実績			36期予想 (06.5.22発表)
			増(減)額	増減率(%)		
売上高	4,258	4,482	224	5.3	▲	4,700
経常利益	121	160	39	32.1	▲	200
純利益	180	71	109	60.4	▲	95
一株あたり 利益配当金	5	7	2	-	▲	5

Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

2. 連結業績 (P/L)

第36期決算報告

【連結】

単位: 百万円

	06.3期(35期)		07.3期(36期)		対前年同期		
	実績	売上比	実績	売上比	増減額	増減率	
売上高	4,258	100.0	4,482	100.0	224	5.3	↑
売上原価	3,430	80.6	3,573	79.7	143	4.2	↑
販管費	696	16.3	712	15.9	16	2.4	↑
営業利益	131	3.1	195	4.4	64	49.0	↑
営業外損益	9	0.2	35	0.8	25	-	↓
経常利益	121	2.9	160	3.6	39	32.1	↑
特別損益	45	1.1	41	0.9	4	9.2	↓
法人税等	14	0.3	134	3.0	-	-	
(当期)純利益	180	4.2	71	1.6	109	60.4	↓

単体売上高
前年比+98百万円(連結消去前)
子会社売上高
iDC事業、人材派遣等の売上増
前年比+131百万円 等

プロダクツ販売の利益率改善
子会社の原価率改善 等

(株)CDMJ経費増 前年比+ 39百万円
単体の経費削減効果 等

持分法投資損失 30百万円 等

関係会社株式売却益
(株)CDMJ) 39百万円
投資有価証券売却益12百万円
投資有価証券評価損24百万円
等

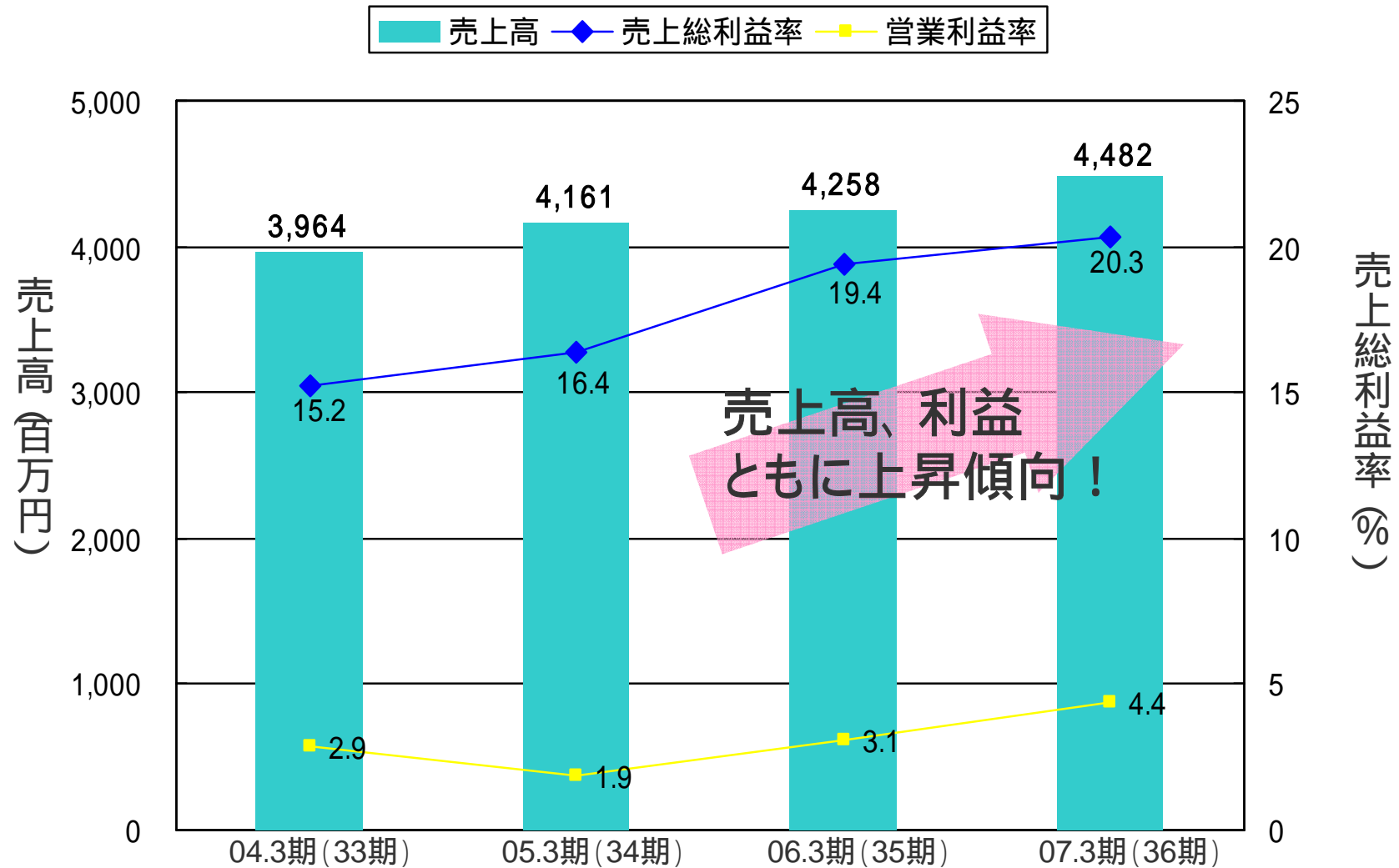
単位: 円

一株当たり 当期純利益	38.67	-	17.82	-	20.85	-	↓
----------------	-------	---	-------	---	-------	---	---

Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

3.(1) 連結売上高および利益率推移

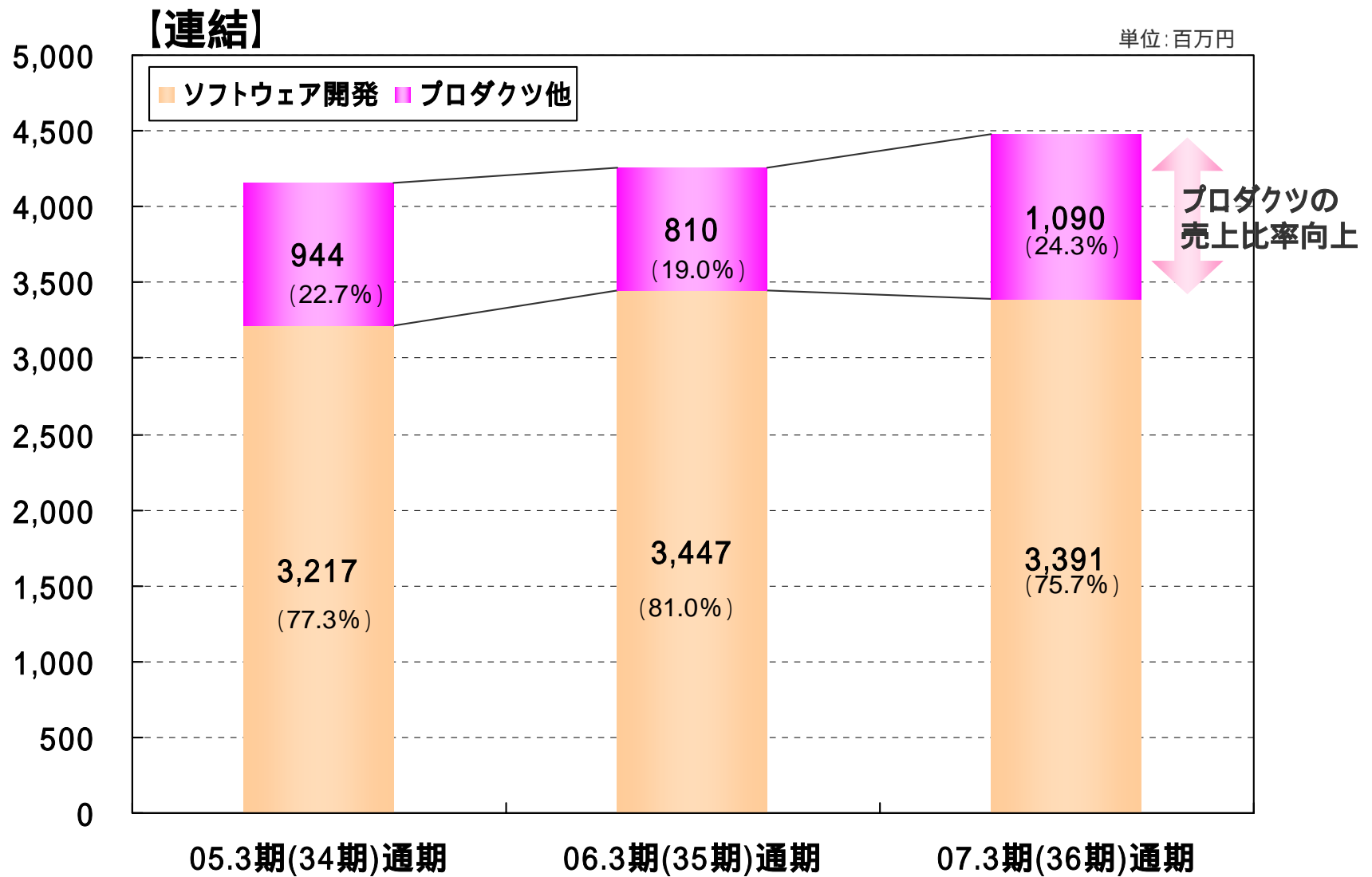
第36期決算報告



Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

3.(2) セグメント別売上高推移(連結)

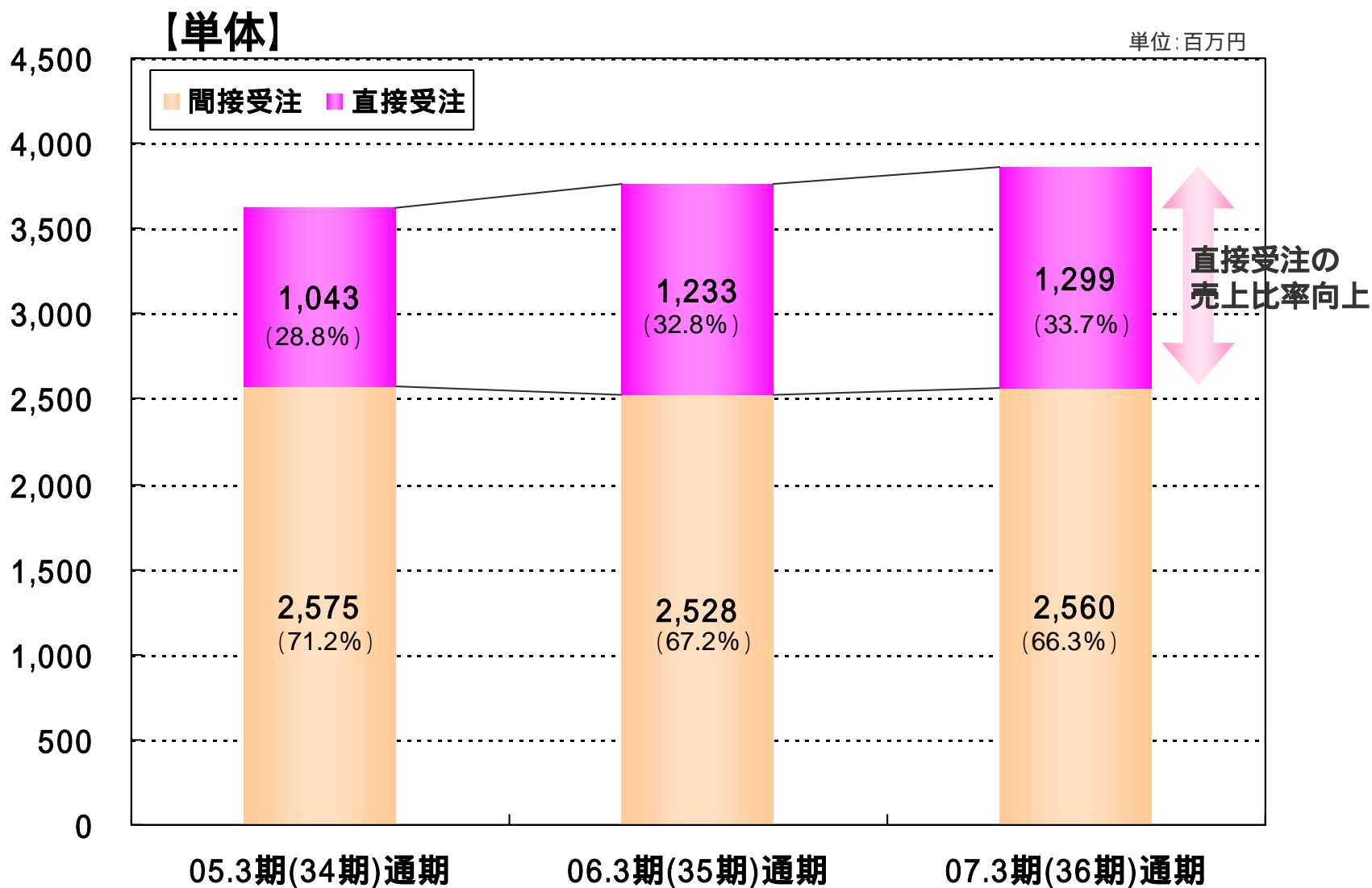
第36期決算報告



Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

3.(3) 直接・間接 受注比率推移(単体)

第36期決算報告



Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

4. 連結財務状況 (36期末)

第36期決算報告

【連結】

単位:百万円

	06.3期(35期)期末	07.3期(36期)期末	増減	
			構成比増減	
流動資産	2,871 【構成比:73.9%】	2,946 【構成比:73.7%】	75 0.2p ↓ down	受取手形及び売掛金 +85百万円 その他流動資産(TM-1拡販の為にライセンス料前渡金) +49百万円 現金および預金 32百万円 繰延税金資産 40百万円 等
固定資産	1,015 【構成比:26.1%】	1,052 【構成比:26.3%】	36 0.2p ↑ up	無形固定資産(米国ETI製品販売権取得) +57百万円 等
資産合計	3,886	3,998	111	
流動負債	656 【構成比:16.9%】	1,037 【構成比:25.9%】	380 9.0p ↑ up	買掛金 +81百万円 未払法人税等 +41百万円 等
固定負債	1,354 【構成比:34.8%】	1,051 【構成比:26.3%】	302 8.5p ↓ down	社債を1年以内償還社債へ振替 3億円
純資産	1,826 【構成比:47.0%】	1,909 【構成比:47.8%】	83 0.8p ↑ up	役員退職慰労引当金の取崩 26百万円 等
負債・純資産合計	3,886	3,998	111	少数株主持分 +45百万円 連結利益剰余金 +41百万円 等

5. 連結キャッシュフロー

第36期決算報告

【連結】

単位:百万円

	06.3期 (35期)	07.3期 (36期)	対前年比 差額	
営業活動	134	63	71	↓
投資活動	45	131	177	↓
財務活動	251	35	287	↑
現金同等物に係る換算差額	2	0	2	↓
現金及び現金同等物の増減額	68	32	36	↑
現金及び現金同等物の期首残高	1,821	1,753	68	↓
現金及び現金同等物の期末残高	1,753	1,720	32	↓

税金等調整前当期純利益は2億1百万円と前連結会計年度を上回るも、保険金収入64百万円などがあった前期を下回る。

米国ETI社製品の独占販売権の取得及びこれに伴う同社への出資、合計100万ドルの支出があり、遊休不動産の売却処分により資金増加となった前期を下回る。

賞与資金の一部を銀行借り入れにより調達したことによる資金増加65百万円に対し、自己株式の取得のための支出1億96百万円などがあった前期を上回る。

6.(1) 08年3月期(37期)業績予想/単体

第36期決算報告

【単体】

(単位:百万円)

	07.3期(36期実績)		08.3期(37期予測)		対前年同期		
	実績	売上比	予測	売上比	増減額	増減率	
売上高	3,860	100.0	4,100	100.0	240	6.2	↗
売上原価	3,162	81.9	3,360	82.0	198	6.2	↗
販管費	490	12.7	500	12.2	10	1.9	↗
営業利益	206	5.4	240	5.9	34	16.2	↗
営業外損益	8	0.3	10	0.2	2	14.5	↗
経常利益	215	5.7	250	6.1	35	16.1	↗
特別損益	59	1.6	40	1.0	19	-	↗
法人税等	102	2.7	100	2.4	2	2.3	-
(当期)純利益	53	1.4	110	2.7	57	105.5	↗

6.(2) 08年3月期(37期)業績予想/連結

第36期決算報告

【連結】

(単位:百万円)

	07.3期(36期実績)		08.3期(37期予測)		対前年同期		
	実績	売上比	予測	売上比	増減額	増減率	
売上高	4,482	100.0	4,770	100.0	288	6.4	↗
売上原価	3,573	79.7	3,815	80.0	242	6.8	↗
販管費	712	15.9	670	14.0	42	6.0	↘
営業利益	195	4.4	285	6.0	90	45.6	↗
営業外損益	35	0.8	10	0.2	25	-	↗
経常利益	160	3.6	275	5.8	115	71.1	↗
特別損益	41	0.9	40	0.8	81	-	↘
法人税等	134	3.0	105	2.2	29	22.1	-
(当期)純利益	71	1.6	130	2.7	59	81.2	↗

(単位:円)

一株あたり 当期純利益	17.82	-	32.3	-	14.48	-	↗
----------------	-------	---	------	---	-------	---	---

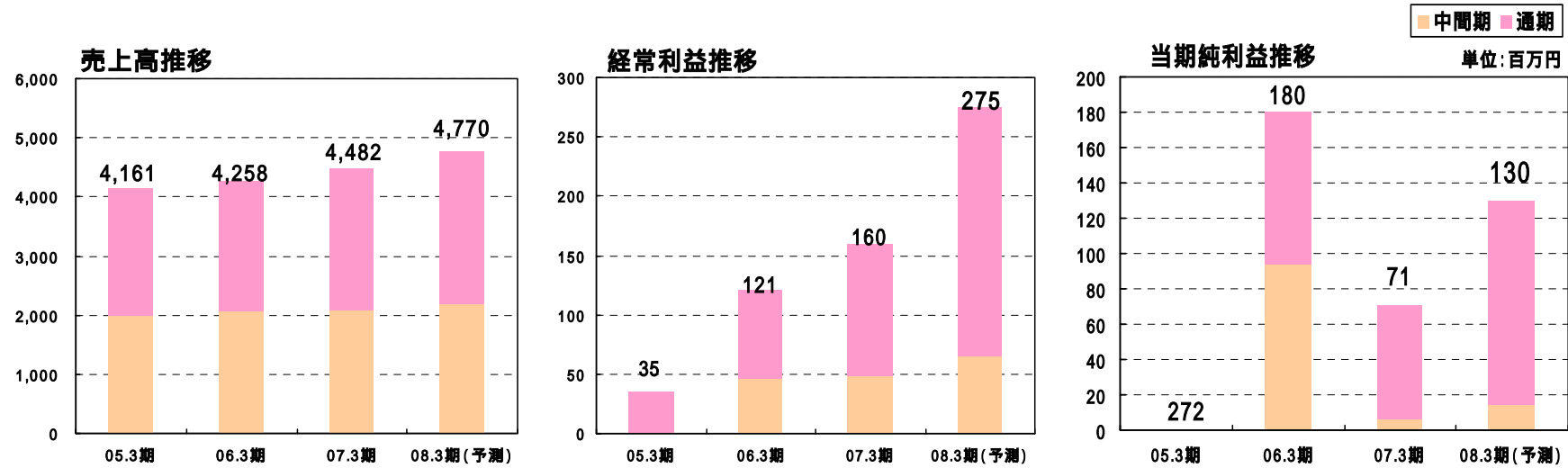
Copyright(C) 2007 NipponRAD Inc.

特別損益内訳

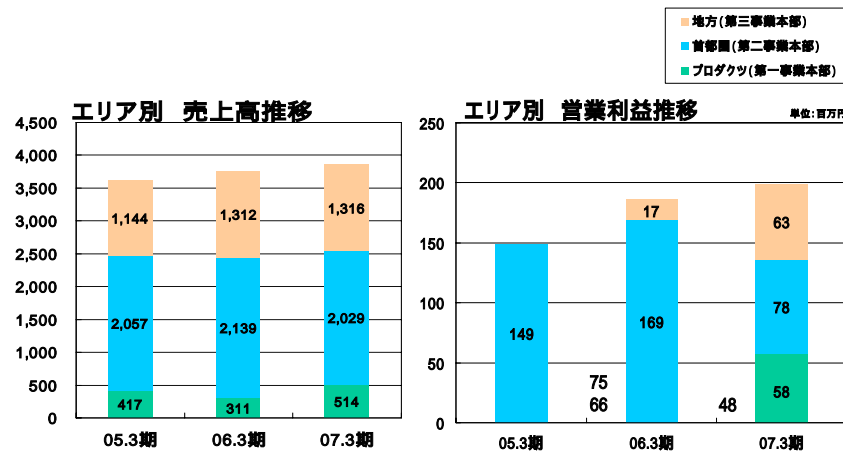
(単位:千円)

		連結		単体	
		第35期	第36期	第35期	第36期
特別利益	固定資産売却益	9,411	-	9,411	-
	投資有価証券売却益	-	12,994	-	12,994
	関係会社株式売却益	-	39,039	-	-
	貸倒引当金戻入益	-	14,244	6,460	14,604
	受取役員保険金	64,320	-	64,320	-
	特別利益合計	73,731	66,278	80,192	27,598
特別損失	固定資産売却損	9,160	-	9,160	-
	固定資産除却損	3,889	1,051	3,889	1,051
	関係会社株式売却損	-	-	-	24,000
	関係会社株式評価損	-	-	61,859	37,892
	投資有価証券評価損	2,884	24,000	-	24,000
	役員弔慰金	9,720	-	9,720	-
	その他	2,676	-	5,560	-
特別損失合計	28,330	25,051	90,190	86,943	
特別損益		45,401	41,227	9,997	59,344

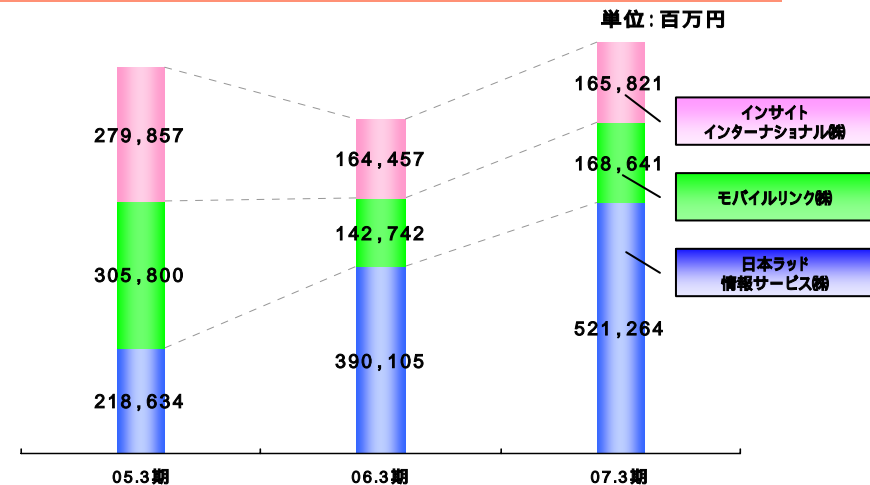
連結業績推移



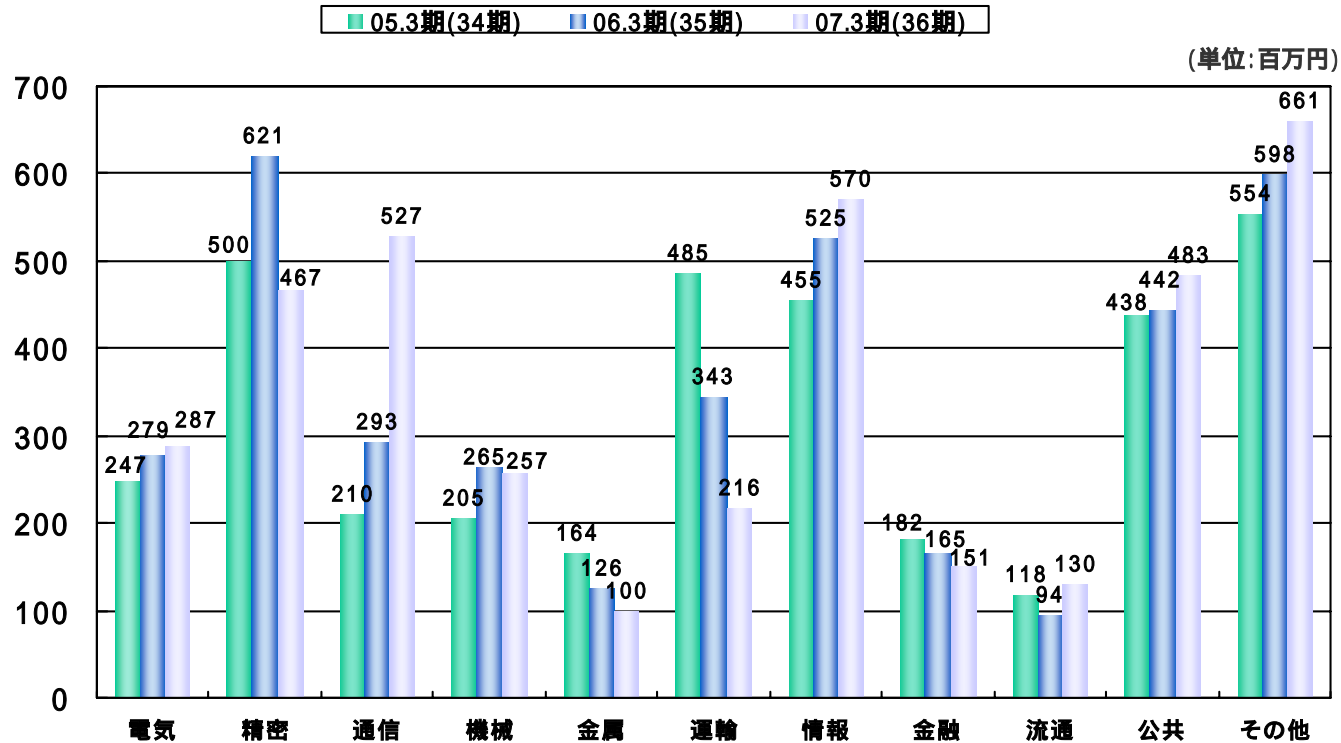
エリア別業績推移



連結子会社売上高推移



ユーザー別売上高(単体)



当資料に関する問い合わせ窓口

日本ラッド株式会社 経営企画室 TEL:03-5919-3002

(注)本資料における業績予想や将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されております。従いまして、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

<http://www.nippon-rad.co.jp/>